

令和2年第1回定例会総体質問通告事項

	宮地寛行議員（青嵐会）	質問方式：一問一答方式
2月	<p>1 財政状況について</p> <p>(1) 自主財源の割合を増やすことが必要と考えますが、これまでのような政策を行ってきましたか</p> <p>(2) 自主財源を増やす為に今後どのような政策を打ち出していくのか、具体的な政策と将来ビジョンをお聞かせください</p> <p>(3) 尾道市行政は、自主財源を減らし続けたまま、次世代にバトンを渡すつもりなのでしょうか</p> <p>(4) 市の財政力を高めていくためには、財政力指数を1.0に近づけていくことが一番シンプルでわかりやすいと思っておりますが、財政力指数を上げるための政策をここ十数年間で行っているのでしょうか</p> <p>(5) 行っているのであれば、なぜ福山市のような現状維持や微増にならないのでしょうか。分析を聞かせてください</p>	
27日	<p>(6) 十数年間行って改善しないのであれば、行っている政策自体を見直す必要があるのではないのでしょうか</p>	
午後	<p>2 災害対策(ソフト面)について</p> <p>(1) 総合防災マップを紙媒体だけで尾道市内全世帯をカバーするには費用も掛かるし、すぐに新しい情報を反映させるとなると度々作らないといけなくなります。そのあたりの課題はどう対処していきますか</p> <p>(2) 総合防災マップを様々な年代に周知していくためには、尾道市のホームページだけでは難しいと思っておりますが何か対策はありますか</p> <p>(3) 暮らしのガイドブックで更新していく、広報おのみちでまめに更新していく、尾道市公式ラインで発信していく、選択肢は色々あると思いますが、どれか取り入れられませんか。また、他にも何か考えているものがあればお示しください</p> <p>(4) 総合防災マップを比較すると、個人的には福山市のほうがわかりやすいと思いましたが、色使いなどの工夫をし、市民にとってパッと見で分かりやすい総合防災マップにバージョンアップしていただけないのでしょうか</p>	

<p>2 月 27 日 午 後</p>	<p>3 JR 東尾道駅について</p> <p>(1) 2020 年度末までの計画なのに新年度予算が計上されていないのはなぜなのでしょう</p> <p>(2) バリアフリー化するために尾道市が負担する予定の 3 分の 1 という金額は、すでに JR と協議して概算で出ているのでしょうか、金額をお示してください</p> <p>(3) JR 西日本岡山支社が管轄するエリアで、1 日 3,000 人以上利用の駅が、岡山に 1 つ、それと備後赤坂駅、東尾道駅、3 つあると伺っていますが、3 つの中の優先順位ぐらいは JR から聞いているのでしょうか</p> <p>(4) JR の東尾道駅無人化の方針は変わらないと思っています。バリアフリー化もかなりの年月がかかるとしています。尾道市行政として、生活弱者が「安心な暮らしのあるまち」を取り戻すための支援は何か考えていますか</p> <p>(5) 具体的提案をしますが、インターホンを鳴らして事情を話すと、遠隔操作を使ってカギの施錠を自由にできるようにするシステムを JR と協議し、必要な予算を尾道市が負担すれば応急の対策になるのでしょうか</p>
---	--